



作並温泉 ゆづくしSalon一の坊



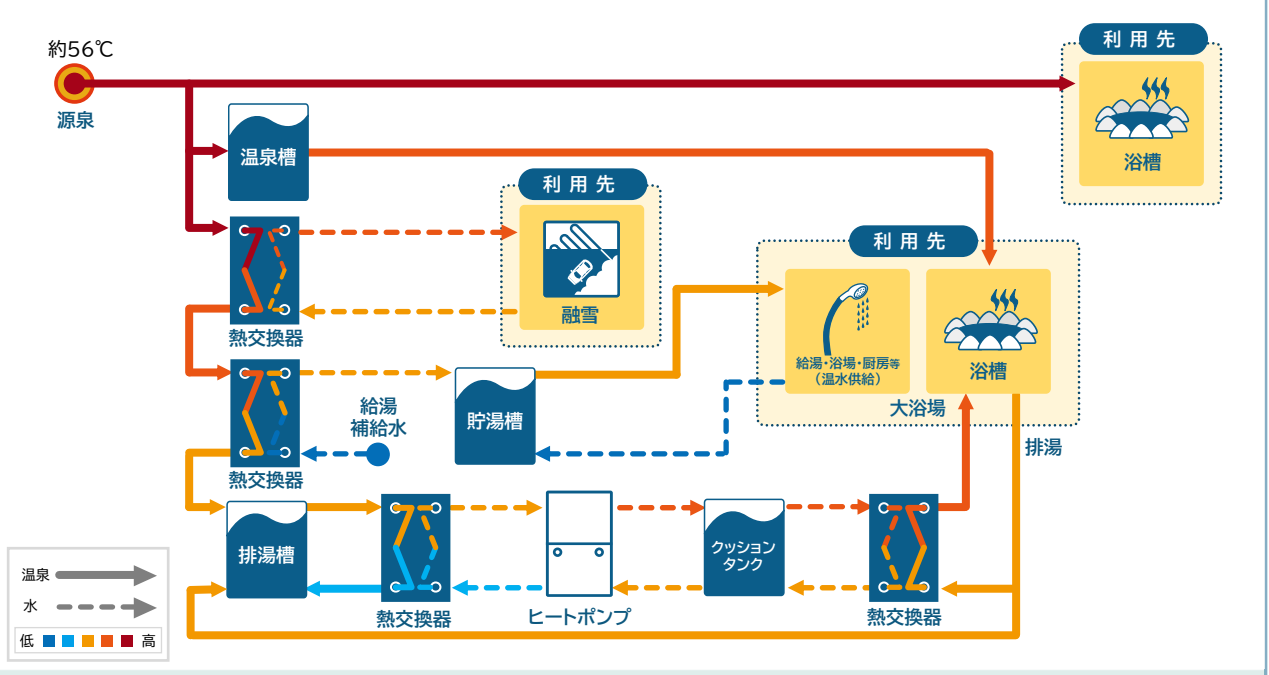
概要

56℃の源泉を熱交換し客室・浴場・厨房等の給湯の昇温に、浴場（浴槽、シャワー等）の排湯熱を循環浴槽の保温に利用している。融雪回路はヒートポンプ採熱温度を低下させるための源泉減温機能としての役割がある。

光熱費削減検討の結果、効果が高いと判明した排湯熱利用を事業化。先に取り組んだグループ会社で重油使用量が大幅に削減されたことから、本事業へ横展開することとなった。



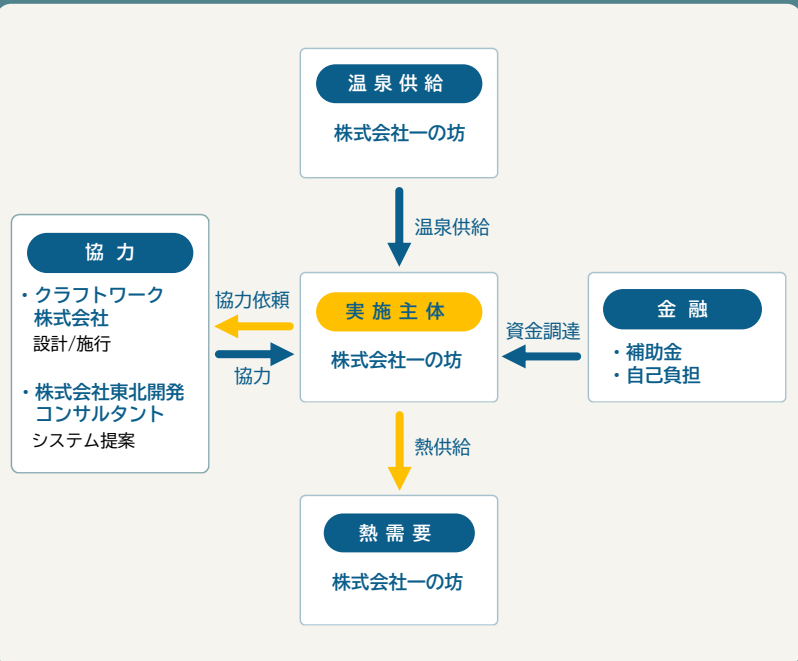
泉質	塩化物泉	CO ₂ 排出量削減効果	エネルギーコスト削減効果
熱利用温度	56℃	114.7 t-CO ₂ /年相当削減※1	193 万円/年相当削減※1
利用温泉	既存温泉		
総事業費	3,400万円		



※ 本事例は「令和4年度温泉熱等の有効活用等普及促進調査等委託業務」にて調査・整理した事例であり、掲載情報は調査当時のものであることから、詳細な状況は変更されている可能性があります。

※ 1: CO₂排出量削減効果とエネルギーコスト削減効果は補助事業実績報告書に基づいた数値です。

実施体制



事業検討の流れ

